

学生の海外インターンシップをサポート

「トビタテ!留学 JAPAN」派遣留学生を決定



グローバル人材を育て、県内就職につなげるための新事業「トビタテ!留学 JAPAN」地域人材コース。県内企業の支援を受けた学生が、企業の海外拠点でインターンシップを行い、就職後に役立つ技能を習得します。

この事業を初めて活用して留学する6名を決定(支援企業:株アタゴ、井上商事(株)、セーレン(株)、(株)日本エー・エム・シー、(株)福井銀行、前田工織(株))。7月の壮行会で、西川知事に抱負を述べました。

★支援企業と、留学を希望する学生を募集中
大学・私学振興課 ☎0776-20-0245

中高生が人工衛星の仕組みを学ぶ

教育総合研究所でサイエンス教育を実施



平成31年度の打ち上げを目指し、県内企業の技術を結集した超小型人工衛星の開発を進める福井県。超小型人工衛星の役割や、宇宙開発の魅力を中高生に伝えるため、7月に教育総合研究所で特別実習を行いました。

宇宙工学を専攻する東京大学教授の指導のもと、空き缶サイズの模擬人工衛星を製作。高さ約60mから決められた時間でパラシュート降下させ、地上を動画撮影したり、着地後に直立させるなど、実習を通して宇宙開発技術への関心を高めていました。

クルーズの旅をもっと身近に

クルーズ・シンポジウム in 福井を開催



県では、地元の活性化につながるクルーズ船の誘致を進めています。9、10月には「ダイヤモンド・プリンセス」が敦賀港に寄港。海外クルーズ船の県内寄港は初めてのことです。(ふくいインフォp.10参照)。

これを前に、クルーズ船での旅の魅力や楽しみ方を伝えるシンポジウムを7月に開催。約200名の参加者に対し、クルーズの旅はお得で、「楽」「安心」「自由」であることを紹介。また、船内はセキュリティ・医療体制が充実しているほか、多彩なショーや寄港地での体験ツアーが気軽に楽しめることを伝えました。

見て・聞いて!県庁の仕事学ぶ

夏休み親子県庁見学会を開催



県政をより身近に感じてもらうため、夏休み期間中、小学生親子を対象とした親子県庁見学会を開催しました。延べ12回の見学会には、約150組の親子が参加。知事応接室や貴賓室を見学したほか、福井城址の天守跡にある「福の井」では井戸水の汲み上げを体験しました。災害時に県や警察の幹部が集まって対策を決める「総合防災センター」も見学。防災担当職員から、災害から身を守るためのポイントを学びました。

★県庁見学の希望団体を随時受付
県民サービス室 ☎0776-20-0221 FAX20-0622